

第23回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会のお知らせ

2012年11月14日
全日本FT大会
実行委員長 盛島一盛

クラブ長、選抜選手およびセコンドの皆様は、かならず一読して下さい。

目 次

- 一、全日本FT大会チケット代金の精算
- 二、選手集合（計量）時間と持参するもの
- 三、集合時の手順
- 四、後樂園ホール入館時
- 五、開会式における選手の位置（リングとコート）
- 六、その他注意

記

一、全日本FT大会チケット代金の精算

我が日本テコンドー協会（JTA）は、国や地方自治体の補助金、寄付やスポンサー等に依存しない完全な自主財源のみで運営されている自立・自律した武道団体です。

日本のテコンドー団体の中では、著名な会場において全日本大会を自主財源のみで持続的に主催できる唯一の団体であると自負しています。

全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会（以下、全日本FT大会）の会場賃料も試合参加費やチケット代金等により賄っています。

協力して頂いた皆様には心より御礼申し上げます。

1、チケット代金の精算は、下記のゆうちょ銀行口座に振り込みして下さい。

全日本FT大会当日は、選手は試合に、実行委員は試合運営に集中しなければなりませんので、チケット代金はすべて振り込みでお願いします。

1) 振込み期日

2012年11月21日迄、振込んで下さい。

2) 委託された全日本FT大会チケットの代金を次の口座に振り込んで下さい。

ゆうちょ銀行当座（旧郵便局振替口座）

番号 00130-4-661033
名義 I T A

注意 振り込み手数料は振り込み者負担でお願いします。
ゆうちょダイレクトやゆうちょ銀行の通帳（カード）でATMから振り込めば無料です。

3) 全日本FT大会当日に提出（担当・吉川 真）

選手集合時（下記参照）に、受付と計量を終え、担当者に下記を記した封筒を渡して下さい。

- ①氏名
- ②受け取り枚数
- ③販売数と金額（大人2500*枚数、子供1000*枚数）
- ④振込みを証明する明細書
（コピー可。ゆうちょ銀行ATMによる振り込みの場合、発行される「ご利用明細票」。
各種インターネットバンキングによる振り込みの場合、プリントアウトしたもの）
- ⑤返品チケットの現物（大人何枚返品と明記）

なお、受け取ったチケットを紛失した場合、申し訳ございませんがすべて買い取りとなります。

2. 持参受け取りの例外（チケット返品のみ）

2012年11月17日（土）の組手総見および全日本FT大会実行委員会会議時のみは、持参（担当・河田スマレ）を受け付けます。代金は上記の口座へ振り込んでください。

下記事項を明記した封筒に入れて下さい。

- ①氏名
- ②受け取り枚数
- ③販売数と金額（大人2500*枚数、子供1000*枚数）
- ④代金・現金
- ⑤返品チケットの現物（大人何枚返品と明記）

かならず枚数と現金を担当者の前でとりだし、双方で確認した後、渡して下さい。

なお、受け取ったチケットを紛失した場合、申し訳ございませんがすべて買い取りとなります。

二、選手集合（計量）時間と持参するもの

1, 集合時間 午後2時00分

2, 集合場所 アジア青少年センター・9階国際会議室（JTA総会場所）

東京都千代田区猿楽町2-5-5 03-3233-0611

選抜選手の出欠、組手出場選手の計量等を行います。

ただし、少年少女部選抜選手と少年少女部演武出演者は午後3時45分に後樂園ホールに集合。

三、選手が持参するもの

1、自己のJ T A黒帯道衣

全日本F T大会選抜選手は、自己のJ T A黒帯道衣を着用しなければなりません

例外① 2回戦以降に使用するため、自己の所有する道衣の他に、他のJ T A会員から黒帯道衣の貸与を受けても構いません。

例外② 昇段した選抜者中、黒帯道衣を注文しているが、全日本大会迄、間に合わなかった場合、黒帯道衣の借用着用参加を認めます。

2、自己の黒帯

全日本F T大会は有段者の大会です（団体戦除く）。黒帯を着用しなければなりません。
当日、忘れないように。

ただし、昇段して間もない選抜選手の黒帯は、全日本大会迄、間に合わない場合があります。該当者は、念のため、所属クラブの指導者・先輩等から黒帯を借りてください。

なお、イサミ等の帯留めは禁止します。写真撮影上、膨らみすぎて見栄えが悪いため。代替処置として各自が黒いテープを用意し、黒帯の結び目を固定してください。

なお、100円ショップ等で販売している安物は根着力に問題がありますので避けましょう。

3、組手選抜選手の防具（青と赤の防具の別） （青コーナー・赤コーナーの別）

防具は主催者側は準備しません。所属クラブ等で用意して下さい。
選手呼び出し時点で準備できていない場合、失格となります。

本年度より予選会非優勝者（推薦出場）の1回戦は、コート（Cで表記）で実施します。
リングでの試合は、対戦者2名が同時に入場し、青または赤のコーナーにわかれます。
コートも同じ。

1) 組手1回戦

パンフレットで対戦表を確認後、3試合前迄、「リング通路」と「コート通路」に待機して下さい。
リング責任者・津田道／補助・福島成男、コート責任者・鈴木雅弘／補助・山地和に自分の氏名（選手名）を告げ 待機準備していることを伝えてください。
各責任者からリング司会またはコート司会へのスタンバイ通知が滞ると試合進行に支障が生じます

組手1回戦において青の防具（女子選手は、+青のヘッドギア）が必要な選手は次のとおりです。

①リング側 青の防具（着用）・青コーナー

男子組手

近藤 歩、川崎達郎、北川遼一、
倉田剛志、荒川 徹、趙 哲来、以上6名

女子組手

趙 智愛、高 伶香、松兼ひとみ、以上3名

②コート側 青の防具（着用）・青コーナー

男子組手

霜倉亮、川口竜、梅北徳彦、根岩直希、以上4名

女子組手

松本瑞希、加藤尚子、以上2名

③氏名未掲載選手の第1試合（含むシード選手）は赤の防具（女子選手は、+赤のヘッドギア）です。

④2回戦以降の青の防具（着用）・青のヘッドギア

司会から最初に呼び出しを受ける選手が青コーナーとなります。

青の防具（女子は+青ヘッドギア）を上記同様、着用して下さい。

セコンドは対戦表で自選手が2回戦以降の対戦相手より上段に表記されているかを確認して下さい。
上段にあれば青です。

4、組手選手のマウスピース着用

男子はヘッドギア着用希望者がおりませんでしたのでマウスピースは安全上、必ず着用して下さい。

女子はヘッドギアを着用するので任意としますが、マウスピース着用が安全上、望ましい。

5、組手選手男子フェールカップ

付け忘れは失格です。

黒帯道衣の中に着用して下さい。外に着用していた場合は失格です。

6、組手選手の白い軍手と爪の事前処理

拳の握りが甘いと顔面突きの際、指（とくに親指）が相手選手の目に突き刺さることがあります。
最悪の場合、相手選手が失明します。

よって白い軍手（古くて変色した軍手は禁止）を着用した後、手の防具を着用して下さい。

なお、2回戦以降に使用するため軍手を複数用意することを勧めます。

同様の理由により指の爪は、男女を問わず必ず短く切っておくように。

7、飲料水

リング上はライトにより観客席よりも温度が高く、運動量及び緊張等で水分が必要となります。
セコンドは、選手の試合前、試合後、延長戦前の休憩時に安全上、必ず水分を補給して下さい。
なお、軽食は各自が用意して下さい。

8、セコンドのチケット

選手本人は必要ありませんが、セコンドは必要です。

セコンドは開場するまで後楽園ホールに入場することはできません。

セコンドがチケットを忘れた場合、再度、後楽園ホールで購入して下さい。

例外は一切認めません。なお、当日券は3000円です。

9、その他防具

スネサポーター、肘サポーター等を使用する場合、下記の計量時に司会者に届け出して下さい。
上記のサポーターを使用する場合、蹴りがその分重くなりますので、選手の体重に加重し、
体重判定の際の勝敗基準とします。

四、集合時の手順

1、午後2時に、アジア青少年センター・9階国際会議室において出欠確認をします。

2、組手選手は、私服のまま体重計にのり、申告体重との増減を確認します。

スネサポーター、肘サポーター等を使用する場合、

計量時にメモ書き（様式随意。氏名とサポーター種類を記したもの）等を提出してください。

3、チケット代金明細封筒提出（上記一参照。販売金はすべて振り込みです）

4、選抜選手パンフレット1部受け取り（無料）

注意 パンフレットのコピーは固く禁止します。

携帯電話やデジカメによる撮影も禁止します。

上記のとおりJTAは自主財源で全日本FT大会の運営費を賄っています。

広く薄く会員の皆様から集めたものを使用しています。

パンフレット代金も自主財源の一つであり、来年以降も持続的に運営するために協力して下さい。

5、アジア青少年センター・9階国際会議室選手において道衣等に着替えることも可能です。

五、後楽園ホール入館時

1、設営時に入館できるのは、選抜選手、実行委員・役員、演武者です。

セコンドおよび少年少女部の保護者は入館できません。

後楽園ホール担当者の管理のもとチケットで入館して下さい。

2、各自が選手控え室で道衣等に着替えて下さい。

1) 女子は、チャンピオンルーム奥の部屋を使用して下さい。

2) 少年部は、チャンピオンルームを使用して下さい。

3) 男子は、上記以外の選手ルームを使用して下さい。

注意 大会専門の窃盗団がいる可能性もあります（13年前のITF時代に盗難有り）。

貴重品は絶対置かないようにして下さい。

万一、盗難にあってもJTAおよび関係者、東京ドーム・後楽園ホールは責任を負いません。

3、リハーサルまで各自がウォーミングアップをして下さい。

荷物運搬や設営等を手伝う必要はありません。試合に集中して下さい。

4、組手試合のリング・ロープ調整完了次第、リングにのぼって練習しても結構です。

型試合のコートで型の練習をしても結構です。

5、セコンド服装

私服は一切禁止します。セコンドとしてふさわしい服装を心がけて下さい。

六、開会式における選手の位置

本大会は、リングとコートの2面で実施します。

開会式の入場もリングとコートで分かれます。

1、リングに整列する選手

リングには下記のJTAランカー（第1列目前年度チャンピオン、団体戦型優勝主将・選手宣誓者、その他は男子組手ベスト7、女子組手ベスト3、型ベスト7、団体戦優勝チーム・メンバー等）が下記の通り整列します。

先頭・西岡健と松兼ひとみ<選手宣誓>

整列した場所からそれぞれ1歩踏み出して選手宣誓を行う

正面「左」から下記の通り「左横」から整列して下さい。起立・私語禁止。

最前列は、選手宣誓可能な距離を保って下さい。

第1列最前列（6名）

西岡 健、松兼ひとみ、野村修一、上岡紀美子、高橋佑輔、趙 哲来

第2列（6名）

植田博和、高崎健太、市坪 愛、藤本海史、趙 智愛、西谷信一郎

注意 前列の選手の間立ち観客席から全身が見えるように整列する

第3列最前列（6名）

稲垣 健、根塚友香、廣川禎教、高田憲利、川崎達郎、倉田剛志

注意 稲垣は、最前列にあわせて整列

リング整列合計18人

注意 退場時は入場とは逆の順番で退場する。リングを降りる際に一礼する。

2、コートに整列する選手

正面「右」から下記の通り「右縦」から整列して下さい。起立・私語禁止。

種目毎に整列

右端（リング寄り）組手	川口 竜、北川遼一、石川敏輝、亀井大樹、松崎大地
右2列目 組手	荒川 徹、根岩直希、新寶英明、大高雄次、小松寛卓
右3列目 少年少女&女子	福島良菜、行谷駿輔、野原颯太、宮内佐智子、海部明日香
右4列目 女子組手	板東知慧美、松本瑞希、加藤尚子、高 伶香、渡邊紗羅
右5列目 型	大佐古 勝、河合泰典、渡邊健人、守田典男、荻山 寛、
右6列目 型等	河野昌俊、藤原慎介、高崎航平、梅北徳彦、富永秀海、
左端 団体型	角田知美、菅原風太、鈴木 優、近藤弘章、市瀬実里

コート整列合計35人

注意 退場時は、入場とは逆の順番で退場する。コートを去る際に一礼する。

リングおよびコートにおける組手第1試合の選手は、開会式には参加せず、待機する。
開会式終了後、すみやかに試合を開始するため防具を着用し準備運動を終えて待機して下さい。

なお、開会式時も男子選手は、道衣の中にシャツ等の着用を禁止します。
女子選手は、白いシャツに限ります。

七、その他注意

- 1、女子選手を除き道衣の中にシャツ等を着ることを禁止します。女子は白のシャツに限る。
- 2、開会式・閉会式リング上での私語は控えて下さい。終始起立。
- 3、通路でのミット蹴り等は、禁止します。
選手控え室からリング上にのぼる際の地下階段のスペースのみ許可します。
- 4、ウォーミングアップの際、通行者（とくに子供）に注意して下さい。
死亡事故につながります。
- 5、貴重品はロッカーにおかないようにし、セコンド等に預けて下さい。
盗難にあっても主催者側は一切関知しません。
- 6、敗戦後、選手控え室等でOB等と世間話などせず、試合を観戦・応援するようにして下さい。
自分の試合を観戦・応援してもらっているのであれば、自分が負けた後であっても、
他の選手の試合を観戦するのがスジであり、それがJ T A七大精神の礼儀礼節です。